



4月も中旬に入り、あかり春らしくなってきましたね。  
 入学、進学、就職と新生活がスタートし、それぞれ立場は違えど、多くの方にとって緊張を伴う機会の多い毎日かと思ひます。季節の変わり目もあり、心も身体も知らず知らずのうちに疲弊がたまってくる頃かもしれませんね。  
 皆さんは、そんな時には、どんなリフレッシュをされていますか。私は... 1におしゃべり。2に温泉。3にスポーツです。  
 先日、桜のスポット「松ヶ岡公園」で職場の皆さんと桜を愛でに来ました。桜を愛でる心より、空腹と寒さには勝てず、早々と場所を変え2の懇親会となりましたが、楽しい時間を過ごした事で、少しだけ日頃の緊張が取れたように思ひます。桜の季節が良かったよ、明日も頑張ろう！桜に「ありがとう」、そんな気持ちになりました。

皆さんも上手にリフレッシュされている事と思ひますが、頑張りが過ぎず、一息つきながら明日の元気を養って健やかに過ごして下さい。

(売買部 岡)



#### ひとくちメモ

### 【新学期スタートが4月なのはなぜ？】

日本では、桜咲く4月が入学シーズン、新学年のスタートで何の違和感も感じませんが世界的に見ると、新学年のスタートが4月である国は珍しいそうです。各国、各地域で異なる入学シーズンですが、圧倒的多数は、「夏休み明け」北半球では、9月前後。南半球では、1月前後。が多いようです。日本は、1886年(明治19年)イギリスに倣って4月～翌3月までを「国の会計年度」とすることに改められ、それに合わせ、国からの補助金で運営される事が多い学校も、4月入学に変更された。と言うのが一般論となっているようで、諸説あるそうですが、明治維新前後を境に4月入学が定着したようです。



#### ひとくちメモ



## 『平成29年公示地価公表』

国土交通省は平成29年3月21日に、平成29年公示地価(1月1日時点)を公表しました。全国の住宅地においては、全国平均が横ばいとなり9年ぶりに下落が止まりました。3大都市圏の平均上昇率は前年と同じ0.5%、福島県の上昇率は2.1%(前年比0.8ポイント減)、いわき市の上昇率は4.3%(前年比2.4ポイント減)、地方都市も上昇しておりますが、調査地点の6割では下落が続いており、都市部と地方の格差は拡大しております。

商業地については、全国平均で1.4%プラスと2年連続の上昇となり、福島県の上昇率は0.8%(前年比0.1ポイント減)、いわき市の上昇率は1.9%(前年比0.9ポイント減)と4年連続のプラスとなりました。

いわき市の住宅地は5年連続、商業地は4年連続の上昇となりましたが、これまでの上昇率の鈍化が目立ってきております。住宅地の上昇率の鈍化は、原発事故による被災者の移転需要が減少してきたことによります。

県内の標準地の平均価格は、住宅地が1㎡あたり34,000円(前年比1,300円増)、商業地が1㎡あたり59,400円(前年比500円増)、いわき市の平均価格は、住宅地が1㎡あたり41,700円(前年比2,000円増)、商業地が1㎡あたり58,300円(前年比1,100円増)でした。住宅地変動率では、四倉町字東三丁目県内最高、全国7位の10.1%の上昇率で、いわき市内の住宅地の最高価格は、昨年に引続き平字作町で1㎡あたり77,500円となりました。

復興需要のピークが過ぎ、上昇率も縮小傾向にあり今後の動向を注目したいと思います。

#### ☆地価公示とは・・・

国土交通省土地鑑定委員会が、適正な地価の形成に寄与するために、毎年1月1日時点における標準地の正常な価格を3月に公示するもので、今回は26,000地点が対象でした。

#### ☆ちなみに・・・

3大都市圏の商業地上昇の背景には、外国人観光客の増加に伴い店舗・ホテル需要の高まりや再開発事業等の進展による繁華性の向上などがあります。



#### 【無料進呈中】

### 知らないと損をする!

## 『誰も教えてくれない不動産の賢い購入法』

～不動産取引って、分からない事が多すぎませんか?～

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引のいろいろな事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この小冊子をご希望の方は小島北店までご連絡下さい。ニャンとなく お家探しはサービス1番の当社へ

一体幾らで買えるの?

引っ越し 住宅ローン

税金

自己資金 資金計画



# TEL 0246 (27) 0331

